

《お申込要領》

＜お申し込み方法＞

※アメニティ 2000 協会（下記のお申し込み先）へお申し込みください。

お申し込み後、㈱銀のステッキよりお申込み書面が届きます。

旅行代金全額をお支払い期限までに銀のステッキへお振込みください。

※その他旅行条件は、㈱銀のステッキ旅行業約款によります。

＜留意事項＞

※宿泊ホテルは、JR 九州ホテル長崎に連泊です。

お一人様 1 室利用としています。お二人様 1 室利用をご希望の場合、お申し出ください。

※訪問先・見学先はやむを得ない事情により変更になることがあります。

＜お申し込み・お問い合わせ先＞

認定特定非営利活動法人アメニティ 2000 協会

西宮市北昭和町 3-20 (TEL/FAX 0798-65-4303) 清水

Email soshisha@f6.dion.ne.jp

URL <http://amenity2000.la.coocan.jp/>

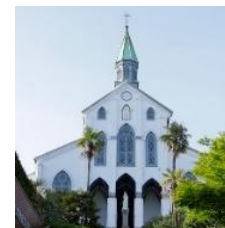
長崎の歴史を訪ねる旅

長崎の名建築と長崎郊外の外海地区を訪ねます。長崎市街に多く残る明治以降の洋館だけでなく、開国以前からの歴史を語る建物をめぐります。また今回は特別にヴォーリズ建築の活水女子大学も訪問します。外海地区は世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連資産」に登録されている地域です。

2018年、19年の五島列島訪問の旅をプロデュースしてくださった高橋弘一さん（長崎県建築士会専務理事）によるプランニングと案内という充実の内容です。ご期待ください。



活水女子大学



大浦天主堂



黒崎教会堂

- ◇旅行期間 2026年3月4日(水)～6日(金)
- ◇募集人員 15名(満員になり次第締切りさせていただきます)
- ◇最少催行人員 5名
- ◇旅行代金 お一人様 会員120,000 円(2泊6食)
(一般は10,000 円プラス)
- ◇申込締切 2月13日
- ◇イベント企画 認定特定非営利活動法人アメニティ 2000 協会
一般社団法人AMENITY CSC
- ◇旅行企画・実施 ㈱銀のステッキ(兵庫県知事登録旅行業第 2-645 号)
〒665-0035 兵庫県宝塚市逆瀬川 1-1-46 なみきビル 1F

	行 程	食 事
3月4日 (水)	JR 長崎駅 在来線改札口 13:00 集合 ————はタクシー移動 JR 長崎駅 ——— 活水女子大学 13:15 13:40 15:00 …東山手 13 番館見学 (カフェ休憩) …東山手 12 番館 15:10 16:05 …旧英国領事館 … ホテル 【宿泊】 JR 九州ホテル長崎	タ：○
3月5日 (木)	ホテル ——— 大浦天主堂 (ほか 2 棟) 8:30 8:45 9:45 ————南山手 27 乙番館 ——— 10:00 10:20 グラバー園 (オルト邸、リンガー邸、グラバー邸) 10:30 12:00 ————中華街にて昼食 ——— 鍋冠山展望台 12:15 13:00 13:20 13:40 ————清水観音堂————崇福寺————眼鏡橋———— 14:00 14:30 14:35 15:15 15:25 15:55 興福寺———— ホテル 16:00 16:50 17:10 【宿泊】 前日と同じ	朝：○ 昼：○ タ：○
3月6日 (金)	ホテル ——— 黒崎教会堂 … 8:30 10:20 10:40 キリシタン資料館 ——— 出津教会堂 ——— 10:45 11:05 11:15 11:45 道の駅外海 (昼食) ——— 出津救助院 … 11:55 12:45 12:55 13:25 ド・ロ神父記念館 ——— JR 長崎駅 (解散) 13:30 14:00 15:00 ☆長崎市中と外海地区への往路または復路に貸切路面電車を利用する予定です。	朝：○ 昼：○ タ：－

(国) = 国宝 (重) = 国指定重要文化財

活水女子大学 <ヴォーリス建築>1926 年築。鉄筋コンクリート造、4 階建。ヴォーリス建築のなかでも傑作の一つに数えられる。

東山手洋風建築群 急傾斜地に密集するように 1890 年代に建てられた木造洋館。7 棟が現存し、活用されている。

旧英国領事館<(重)>1908 年築。明治後半期の洋風建築として、造形・意匠の面からも、歴史的・景観的に貴重であり、近代日本外交史の一端を示す資料としても価値が高い。

大浦 天主堂<(国)、世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」>キリシタン禁教令撤廃ののち神学校として始まり、1879 年現在の姿になる。隠れキリシタンが名乗りをあげた「信徒発見」の舞台となった。

南山手地区 <重要伝統的建造物群保存地区>東山手と同様居留地で、幕末から明治にかけての洋風住宅が比較的よく残っている。

グラバー園 長崎港を一望できる丘陵地に、もともとあったグラバー邸<(重)、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」>、オルト邸<(重)>、リンガー邸<(重)>に加えて市内の洋風建築 6 棟を移築した。幕末から明治にかけての歴史・文化を体感できる施設となっている。

清水観音堂<(重)>1668 年築。唐の商人が亡妻(日本人)の供養として建立。黄檗寺院建築様式が混入しているのは唐寺以外ではめずらしい。

崇福寺 日本最初の唐寺で日本黄檗宗の発祥の地。大雄宝殿<(重)>は中国工匠による中国南方建築の代表作。

眼鏡橋<(重)>日本三大名橋に数えられる。1634 年興福寺の黙子如定禅師が架設したと伝わる。現存する最古のアーチ型石橋の一つ。

黒崎教会堂 黒崎は遠藤周作の「沈黙」の舞台の地。1920 年築。レンガは信徒が一つ一つ積み上げたもの。ステンドグラスも印象的。

出津教会堂<(重)、世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」>フランス人宣教師ド・ロ神父の指導により 1909 年に完成。

出津救助院<(重)>ド・ロ神父が女性の自立支援のための作業場として 1883 年に設立。人々の生活向上のための活動を展開した。

ド・ロ神父記念館<(重)>ド・ロ神父によって建てられた鰯網工場(1885 年築)を文化財として修復して記念館とした。



*写真はいずれも各ホームページより